



平成16年 1月15日 (2004年)

広報

| 市の人口と世帯数(平成16年1月1日現在) |        |        |        |        |
|-----------------------|--------|--------|--------|--------|
| 区分                    | 住民基本台帳 | 外国人登録  | 合計     |        |
| 人口                    | 男      | 30,077 | 1,091  | 31,168 |
|                       | 女      | 29,354 | 1,165  | 30,519 |
|                       | 計      | 59,431 | 2,256  | 61,687 |
| 世帯数                   | 26,549 | 1,262  | 27,811 |        |

| 今号の主な内容       | ページ |
|---------------|-----|
| 市嘱託職員募集       | 2面  |
| 市・都民税の申告はお早めに | 3面  |
| 交通災害共済の受付を開始  | 4面  |
| 市民活動団体の意識調査結果 | 5面  |
| 生涯学習ガイド       | 7面  |
| 保健ガイド         | 8面  |

発行/福生市 編集/総務部秘書広報課 〒197-8501 福生市本町5 ☎042-551-1511 (市役所代表)

福生市のホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

# 福生市新庁舎建設基本構想がまとまりました

## 新庁舎建設の基本計画を検討する市民検討委員を募集

市では新庁舎の建設について検討を続けており、平成15年9月に新庁舎建設基本構想(案)を市民の皆さんに公表しました。その後市民説明会を4回開催し、また、手紙等で直接ご意見をお聴きしてきました。寄せられたご意見を参考に福生市新庁舎建設基本構想がまとまりましたのでお知らせします。

今後は、平成16年度に市民の皆さんに直接ご参加いただき、市民検討委員会を組織して基本計画づくりに進んでいきます。

### 基本構想の概要

#### 基本方針

- ①市民を守る防災拠点の整備
- ②市民サービスと機能の充実
- ③簡素で効率的、経済的な庁舎
- ④合併後にも対応可能な庁舎

#### 現在地に建設します

厳しい財政状況並びに大地震などの災害に耐えうる庁舎機能の確保が早期に求められる等の検討をした結果、現在地での建設が最も適している結論となりました。

#### 基本指標

庁舎建設の基本指標としての市の将来人口は60,000人となります。新庁舎に入る部局は現在分散化している6か所を対象とし、計画職員数は現行の310人のままとします。

#### 規模と機能

規模は敷地面積5,867㎡、建物面積約8,000㎡とします。建物の機能では、防災機能、市民サービス機能、政策立案・議会機能、行政執務機能の充実に図ります。多目的に使用できる会議室の整備、駐車場は来庁者用100台、公用車用50台を確保します。

#### 財政計画と年次計画

建設費は概算で41億1,250万円と試算しました。財源は、庁舎建設の基金が28億1,620万円(平成14年度末)、防衛補助金が6億3,440万円、地方債が6億6,190万円、市税等による一般財源からの負担はゼロで抑えられます。年次計画は、早期の建設の必要性から、平成16年度に基本設計、平成17年度に実施設計、平成18・19年度で工事を行い平成20年3月の完成を目指します。

#### 施設計画

新庁舎は現庁舎の駐車場前庭部分に建設します。建物はバリアフリー化に努め環境にやさしい庁舎とします。また、窓口は総合窓口とし、親しみやすくわかりやすい空間とします。議会部門も市民の市政参加を促進する配置計画とします。来庁者の駐車場を十分確保し、周辺景観に配慮した建物とします。

#### 事業の推進と市民参加

市庁舎は、市政の最も中心的な施設であり行政と市民の接点の場です。また、今後展開される市民参加型市政と協働の場として重要な存在となるものであり、建設の各段階で市民の意見の反映、市民参加のあり方を検討する必要があります。

新庁舎建設基本構想を冊子にまとめたものを市庁舎、図書館、公民館、地域会館、保健センター、福祉センターに置いてありますのでご覧ください。福生市のホームページでもご覧になれます。

＜現在の庁舎内部(1階)＞



### 市民から寄せられたご意見(抜粋)

|                                      |
|--------------------------------------|
| 新庁舎建設に賛成、市債もやむをえない。財源で市民協力のあり方の検討を   |
| 現在地での建設が最適、防災機能を分散し防災広場は自由広場が適している   |
| 基本構想は慎重に検討されている。なお行政の改革をおろそかにしないように  |
| 建替えはしょうがないとしても、予算を最小限に市民にわかりやすく検討を   |
| 行政改革と言っている時代、経費の削減を考え、第三者の諮問機関を設けるべき |
| 150台の駐車場は不要、狭い市を車での移動を減らす案を考えてください   |
| 新庁舎には障害者の仕事の場と、女性センターのような役割を持つ場所の設置を |
| 市民に開かれた市政実現のために新庁舎には市政情報活用空間がほしい     |
| 新庁舎は簡素だけでなくシンボリックなところもあって良いと思う       |
| 市民の金で建てるのだから華美な要素を廃し、慎重な財政計画で建てるべきだ  |

### 新庁舎建設市民検討委員会

#### 市民検討委員を募集します!

新庁舎のあり方や様々な機能をより具体化させる基本計画を、基本構想に基づいて市民の皆さんの参加と運営による「新庁舎建設市民検討委員会」で検討していただき、その結果を参考に新庁舎建設基本計画を策定します。



くわしくは2面をご覧ください

